

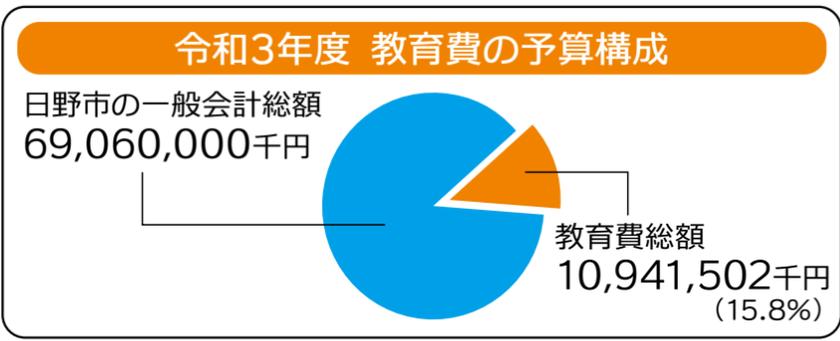
令和3年度 日野市教育委員会の主要な取り組み

令和3年度は、日野市未来に向けた学びと育ちの基本構想(第3次日野市学校教育基本構想)の3年目になります。基本構想で大切にしている対話をベースにしながらさまざまな取り組みについて、進めてまいります。

今号では、令和3年度の日野市教育委員会の主要な取り組みの一部と教育費の予算構成についてお知らせします。

ぜひ、子供、家庭、学校、地域のみんで日野のわくわくの学び・学び合いをつくっていきましょう。

問 庶務課(☎514-8692)



未来に向けた学びと育ちの わくわくプロジェクト

教科の面白さの中で、得られた知識と経験を重ね合わせて、創造的な活動が生まれる学びをつくりだしていく。

自分に合った多様な学びと学び方の中で、分かった、できたが実感できる楽しい学びを創造していく。

生活や社会とつながりながら、未来に向かって自分の学びをつくっていく。

日野流対話プロジェクト ～対話のデザイン

未来に向けた学びと育ちの基本構想を実現するため、学校、保護者、地域、子供たちが対話を基盤につながり、新たな価値を創造できる土壌を育てていく。

自治・共生の力を育む

大切なことはみんなで話し合い、自分たちで考え、みんなが満たされていく活動を育てていく。

学校における活動はもとより、地域のなかの私たちとして地域のひとたちと共に未来に向けた活動を展開していく。

未来につなぐ創造力プロジェクト

気仙沼市を全中学校代表生徒が訪問し、現地の中学生との交流を通し、課題を見出したり、解決したりしていく力を培うと共に、社会や自分自身のよりよい未来の創造に向け主体的な活動など「生きる力」を育む。

日野市GIGAスクール構想の実現を目指して～児童・生徒1人1台端末環境の活用推進

1人1台端末の環境のもとに、日野が目指す学びを創造していく。

オンラインを活用した新たな世界との出会い、多様な学びを創出する。

“いのち”のプロジェクト

子供たちと教師と保護者が一緒になって、多様な“いのち”の取り組みを展開し、子供たち自らが、学校・家庭・地域へ発信していく。

学校における働き方改革

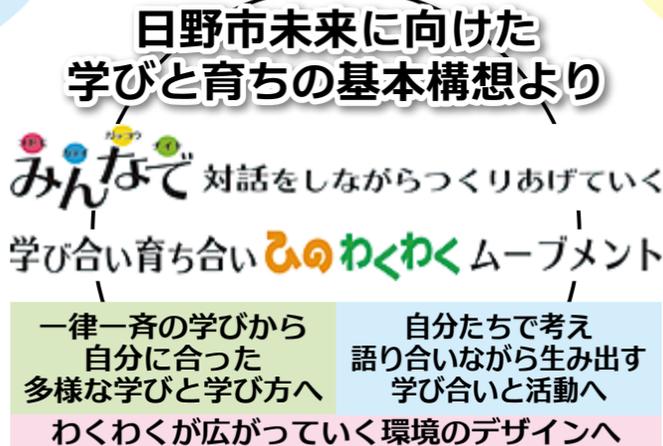
「次世代の学校」を実現するため、教員が誇りや情熱をもって使命と職責を遂行できる環境をつくり、教員の長時間労働の状況を改善し、教員が子供と向き合う時間を確保する。

日野市公民館・多摩市公民館との広域連携事業「たま学びテラス」の展開

- 多摩地域にある大学を両市の社会的資源と捉え、両市相互に市民が参加できるオンラインを活用した大学連携講座等の構築
- 市民の学習成果発表の情報発信を強化
- 大学連携から広がる協働の市民交流イベントの開催

第4次子ども読書活動推進計画の推進

- 乳幼児、小学生、中学生、青少年という成長段階に応じた読書活動を促し、推進するための環境を整備する。
- 子供たち自らが発信する取り組みや同世代間での本を通じた交流を推進する。
- 各地域での子供の読書に関する活動を支援する。



(仮称)百草・倉沢エコミュージアム構想

- 「真慈悲寺調査プロジェクト」に、新たに倉沢地区より出土した「万蔵院台縄文コレクション」を加え、資料の整理、調査を進めながらより包括的な地域の歴史を学ぶ新プロジェクトを立ち上げ、新規メンバーを募集し、大人から子供まで幅広い世代の参入を図る。
- 新プロジェクトの基礎的準備を行いつつ、他部署、他団体との連携に向けてエコミュージアム構想の発信を行う。

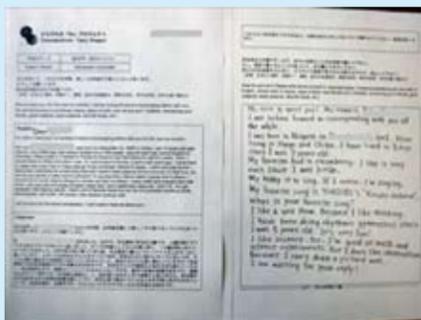


日野第八小学校

アメリカンスクール・イン・ジャパンとの文通とオンラインの交流

昨年度から、4～6年の18名が、調布市にあるアメリカンスクールASIJの高校生と手紙を通じた国際交流を行っています。

授業で触れた英語を用いながら一生懸命やり取りをしている児童から、交流相手も多くの刺激を受けているようです。3月にはオンライン交流も行われ、“What do you like about Japan?”等、多くの質問を投げかけたり、一緒にゲームをしたりしながら英語でコミュニケーションをとることができました。



左: ASIJの高校生からの手紙 右: 八小の児童の返事



オンライン交流の様子

令和3年度の ひのっ子きょういく について



「ひのっ子きょういく」は日野市教育委員会・日野市立学校の取り組みや、子供たちの体験活動に関する情報を広くお知らせすることで、教育活動の更なる充実を図ることを目的としています。

令和3年度は6月・10月・3月の年3回発行予定です。

今年度新たに着任された校長先生を紹介いたします。

日野第三小学校



**今日の楽しさが
明日につながる
挑戦する学校**

校長 桐井 裕美

山口早苗校長先生の後任として着任いたしました。

礼儀正しい挨拶をする子供、校庭で友達と仲良く遊ぶ子供、清掃活動や委員会活動に夢中になって取り組む子供等、日々子供たちは、自らすすんで行動しております。

今まで学校を支えてくださいました多くの方々の想いを引き継ぎ、今後も、保護者、地域の皆様とともに、「今日の楽しさが明日につながる 挑戦する学校」として子供たちのために、「チーム三小」の教職員一同、最善を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

日野第六小学校



**過去から未来へ
ともに生きる**

校長 松永 式子

横田校長先生の後任として、日野第六小学校に着任いたしました。歴代の校長先生から大切にしてきた「あいさつと歌声と笑顔あふれる日野六小」をしっかり引継いでいきます。

六小地域には自然も、先進技術を扱う工場もあり、地域のお店、施設など子供たちの学びの場はたくさんあります。過去から未来につながり、全ての命がともに生きる町で、子供たちがまた来たいと思える学校を、地域や保護者の皆様の協力をいただきながら創ってまいります。

日野第八小学校



**すべての子供の
活躍の舞台**

校長 船山 徹

統括校長松永式子先生の後任として着任いたしました。

私は、本校がこれまで実践してきたESDの視点に立つ教育活動を継承し、本校を「すべての子供の活躍の舞台」にしていきたいと思っております。

学校に行けば楽しいことが待っている…。夢中になれるものがある…。楽しい仲間と大好きな先生がいる…。自分のよさを存分に発揮することができ…。このような学校の実現を目指し、力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いたします。

旭が丘小学校



**「笑顔輝く
楽しい学校」に**

校長 山口 早苗

猿田恵一校長先生の後任として、日野第三小学校から着任いたしました。

旭が丘小には、雑木林、緑の朝礼台や夢の池などすてきな名前が付いた場所があり、夢が広がります。

子供たちが、自分のよさを発揮し、生き生きと活動できるよう認め、励ましていきたいと思っております。保護者・地域の皆様のお力添えをいただきながら「大人も子供も達成感のある笑顔輝く学校」を目指してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

日野第二中学校



**応援したくなる
日野第二中学校を
目指して**

校長 松岡 健

石川晴一校長先生の後任として八丈町立大賀郷(おおかごう)中学校から着任いたしました。

八丈島での勤務前は、周辺自治体の勤務が長く、なじみのある場所で心躍っております。全校生徒が60人から500人となりましたが、中学生のステキな行動や態度は場所を問いません。

日野第二中学校を多くの人から応援していただけるように尽力してまいります。どうぞ、よろしくお願いたします。

七生中学校



**あいさつと
マナーの七生中**

校長 但野 嘉美

退職された秋野宏之校長先生の後任として、日野第二中学校から昇任して着任いたしました。

七生中の伝統は、あいさつとマナーです。先日も、校庭で、学年ごとに「あいさつ選手権」を行いました。3年生が下級生に手本を示す姿を見て、これは途絶えさせてはいけない大切な伝統であることを再確認いたしました。

これからも相手をリスペクト(尊重)できる生徒の育成を目指して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

日野第三中学校



**自立と共生の
実現を目指し**

校長 川島 清美

宮原延郎校長先生の後任として八王子市立七国中学校から着任いたしました。

緑輝く自然豊かな落ち着いたある学校環境に迎えられる幸せです。自立と共生の実現に向け、これまで同様、世界に通用する英語力を付ける活動、出前授業・補習を実施するとともに、地域の小学校や特別支援学校との交流を進めます。

日野・東京・日本・世界の宝である子供たちが、様々なステージで貢献する人材となるよう面倒見よく本校の教育を進めてまいります。

三沢中学校



**頑張る時は
いつも今**

統括校長 石川 晴一

石村康代統括校長先生の後任として、日野第二中学校から着任いたしました。

平成5年より、日野市の教育に携わっています。全校生徒が参加し校庭で挙行了した入学式は、新入生はもちろん在校生の規律正しい素晴らしい態度に感動しました。

三沢中の伝統を引き継ぎ、生徒一人ひとりを大切にしながら多様な学びを進め、生徒の可能性を伸ばすことや家庭・地域と学校との連携を大切に充実した教育活動を目指します。「頑張る時はいつも今」です。どうぞよろしくお願いたします。

大坂上中学校



**今この瞬間を大切に、
未来を逞しく生きる
生徒の育成**

校長 高橋 康則

井田久雄校長先生の後任として、あきる野市立西中学校副校長から昇任して着任いたしました。

本校の教育目標は、「よく考え、進んで学ぼう」「思いやりの心もち、他につくそう」「心身を鍛え、全力でやり抜こう」です。この目標を達成するために、今この瞬間を大切に、教師も生徒も生き生きと活動している学校を目指します。

教職員、保護者、地域と共に「安心・安全」な環境を整えたいと考えますのでご理解ご協力のほどよろしくお願申し上げます。

生涯学習課

ご覧になりましたか 「子どもたちへのメッセージ」

3月の卒業式のころから、全小中学校の廊下などに掲示をした「いのち」のプロジェクト・子どもたちへのメッセージ」をご覧になりましたか。

このメッセージは、日野市小中学校PTA協議会と日野市教育委員会がタッグを組んで進めている「いのち」のプロジェクトの一環としておこなっているもので、地域の方々、保護者の皆さん、先生方からさまざまな思いを伝えていただき、全部で227件の応募がありました。

読んでくれた児童・生徒の皆さんからも1,300件以上の感想をもらい、それらを合わせた展示を市内各所でおこなっています。どこかで見かけたら、ご一読ください。また、日野市HPでも見ることができます。「日野市 子どもたちへのメッセージ」で検索をしてみてください。
問 生涯学習課 (☎514-8765)



5月上旬まで市役所でおこなった展示

学びのチャンスいろいろ



図書館

田んぼの学校が始まりました。

中央公民館では、例年、市内の2か所で田んぼの学校を開催しています。田んぼは東光寺小学校近くのよそう森公園と、南平の浅川の近くにありま。4月はレンゲが咲き田んぼ一面がピンク色に染まりました。6月には田植えを行い、秋の収穫まで大切に育てられます。

田んぼにはカエルや水生昆虫などたくさんの生き物が共生しています。

皆さんも、ぜひ登下校のときや、休みの日には、田んぼをのぞいて見てください。小学校のお友達もたくさん参加していますよ。
問 中央公民館 (☎581-7580)



中央公民館

たかはたブッククラブ

『たかはたブッククラブ』は、小学生と本とのであいを応援する定員制の催しです。

図書館職員によるテーマに沿った本の紹介や、図書館の書架の間を参加者みんなで探検して問題を解く『としょかんクイズ』などを通して、本の世界の楽しさをみなさんに伝えます。参加すれば、読みたい本はもちろん、新しい友達とも出会えるかもしれませんよ。今年度第1期(5.6.7月実施)は5月からスタートしていますが、第2期(9.10.11月実施)も8月に参加者募集を予定しています。詳細は図書館HPをご覧ください。
問 高幡図書館 (☎591-7322)



BOOK JOURNEY PASSPORT

図書館で配布している「読書パスポート」をご存じでしょうか？お子さんが自分で読んだり、読んでもらったりした本の題名を書きこみ図書館に持ってきてもらうと、冊数分シールがもらえる読書記録の小さな冊子です。この「読書パスポート」に新たな仲間が加わりました。

これまでのパスポートよりも、ちょっとおとなっぽいやデザインで、読んだ本の感想もメモできます。市内各図書館で配布しています。「BOOK JOURNEY PASSPORT」と一緒に本の世界を旅しましょう！
問 中央図書館 (☎586-0584)



問 中央図書館 (☎586-0584)

新選組のふるさと歴史館

新選組ってなんだろう2021 夏季企画展「謎解き新選組」



日野市が「新選組のふるさと」と呼ばれていることを知っていますか？「新選組」は江戸時代最後の頃の幕末に活躍した人たちで、漫画やゲーム、時代劇などにもよく取り上げられています。新選組は小中学校の教科書にはほとんど登場しません。日野と関係が深い新選組のことを調べてみると、江戸時代から明治時代にかけての日本の動きや、そのころの日野の様子がわかってきます。

新選組のふるさと歴史館では、展示室内にある謎(クイズ)を、展示してある資料などから答えを見つけ出して、歴史について楽しみながら学べる内容となっておりますので、ご来館をおまちしております。詳しくはチラシ、HP(http://shinsenr.jp)をご覧ください。

【会期】7月20日(火)～9月5日(日)、毎週月曜休館
※ただし8月9日は開館し、10日は休館
【開館時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【入館料】大人200円・小人50円

問 新選組のふるさと歴史館 (☎583-5100)

パネル展 程久保の歴史と自然

郷土資料館のある、程久保地域は、程久保川が中央に流れる丘陵地です。絵図や江戸時代の「勝五郎生まれ変わり物語」、程久保川と雑木林の植物や生き物など、歴史や自然についてパネル展で紹介します。

【会期】7月14日(水)まで



郷土資料館

パネル展 明日に伝える戦争体験



戦争の記憶を次世代に引き継ぎ、二度と戦争を繰り返さないために、今年も市域で収集された戦争関連資料を展示します。

【会期】7月16日(金)～9月10日(金)
毎週月曜休館
※ただし8月9日は開館し、10日は休館

【観覧時間】午前9時～午後5時(観覧無料)

問 郷土資料館 (☎592-0981)